

Be Move SHIMANE LOVE PLACE Reports



「BeMoveしまね」島根県立大学生が行く！
島根県SNS観光PR大使プロジェクト



「武将のふるさと・しまね」巡り隊

しまねのお城編



1 月山富田城跡 がっさんとだじょうせき

< 武将は誰もが欲しがった 難攻不落の山城! >
月山富田城は安来市にある中四国最大級の山城です。戦国時代には尼子氏が居城として山陽山陰 11 カ国を支配し、後に入った毛利氏も中国地方の重要拠点となりました。関ヶ原の戦い後堀尾氏が入城し、松江城を築くまで利用されました。このお城では、土塁や曲輪などの土の城から近世石垣づくりへの変遷を観ることができます。また、山頂への登山道である七曲りは敵を跳ね返した最大の防御道です! 麓にある歴史資料館では富田城のジオラマが鑑賞できるほか、道の駅ではお土産等の販売、食事処があり、周辺には足立美術館があります。静かなひとときを過ごしたい方におすすめです!

【ナオキのオススメ!】
山頂からの絶景が見所です! かつて尼子氏が三方を毛利軍に囲まれたのにも関わらず切り切ったことを実感できます! 皆さんもぜひ訪れて巨大山城の凄さを実感してみてください!



2 松江城 まつえじょう

< 市民によって守られた現存天守! >
松江城は松江市にある現存天守のお城です。このお城は 1600 年関ヶ原の戦いの後、堀尾吉晴により月山富田城に代わる近代城郭として築られました。明治時代には廃城令(政府による民間への払い下げ)により城内の建物が取り壊されましたが、市民によって天守閣は守られ、2015 年に国宝に指定されるなど、現在も松江市を見守っています。内部には敵を迎え撃つ狭間や井戸など、外側には枳形虎口と呼ばれる石垣による防御壁が設けられている実践的なお城となっています。周辺では武家屋敷や松江歴史館、堀川遊覧船などがあり、松江の歴史や当時の暮らしを体験することができます!

【ナオキのオススメ!】
自分が「攻め手になったつもり」で城をまわると、軍事施設だった城の守りの凄さを実感できるはず! 天守閣だけではなく松江城の魅力を感じてください!



3 山吹城跡 やまぶきじょうせき

< 石見銀山争奪戦の舞台となった山城 >
山吹城は 1530 年頃に山口の大内氏によって石見銀山の守りの要として要害山頂に築かれた中世山城です。このお城が築かれた時期は、1526 年に博多商人が石見銀山を発見し、莫大な利益が得られると分かって以降、大内氏・毛利氏・尼子氏・小笠原氏が銀山支配をめぐって対立をしていた頃で、この他にも周辺に多くのお城が築かれています。特徴は銀山支配の最前線にあるお城であるということ! 目の前に銀が発見された仙ノ山を見ることができます。また堀切や竪堀、礎石などの遺構が残されています!

【ナオキのオススメ!】
麓から山頂まで約 2 時間かかりますが、登り切った達成感とともに大森町をはじめ、銀の積み出し港であった温泉津まで見え、絶景を楽しめます。石見銀山をより深く知りたい、体験したい方はぜひ訪れてみてください!



4 浜田城跡 はまだじょうせき

< 数奇な運命を辿った「海城」 >
浜田城跡は浜田市にある石垣づくりのお城です。このお城は一国一城令(藩につき 1 つの城しか作ってはならない)が出されてから古田重治が浜田藩の重要な拠点として築きました。江戸時代末期には第二次長州征討の舞台となり廃城となりましたが、大正・昭和時代には日中・日露戦争の前線基地として陸軍が駐在し活用されました。特徴は城内に残る高石垣です! 標識で紹介されている再現 CG で当時の様子が分かります。また浜田県庁の門(津和野藩で使われていたもの)が移築されており、江戸時代の石見の建築物を観ることができます。麓には大正天皇が山陰行啓時に利用した「御便殿」を改修した浜田城資料館があり、徳川葵紋の瓦や国絵図など、貴重な品物を見ることができます!

【ナオキのオススメ!】
海に近い「海城」と言われ、本丸(山頂)から見える日本海や外ノ浦は絶景です! 春には満開の桜を見ることができます! 浜田駅から徒歩 15 分。市街地にあってアクセスのしやすいお城です。



5 益田城跡 ますだじょうせき 写真: 登山道付近 住吉神社の門

< 益田氏のふるさとを体感 >
益田城跡は鎌倉時代に益田氏によって七尾山に築かれた中世山城です。戦国時代には毛利氏らとの戦いに備えて改修されました。益田氏が毛利氏に服従した後、関ヶ原の戦いで敗れた毛利氏に従って山口県に移るまでの約 400 年間利用されました。移住とともに廃城となったため建物等は残っていませんが、山麓の住吉神社を登った先に、本丸跡や御殿跡が見つかり、良好に保存された遺構を観ることができます! 関連史跡では、移築された城の大手門のある医光寺、益田氏の居館であった三宅御土居跡があり、益田氏の暮らしを想像することができます。益田氏について興味を持った方はぜひ!

【ナオキのオススメ!】
益田駅から徒歩 30 分と比較的近いですが、城跡は狭い道や夏草が茂っていて大変だったので、登城前に準備しておくことをおすすめします。山頂からは益田市街地を眺めることができます。



6 津和野城跡 つわのじょうせき

< 最新技術で蘇る! 元寇対策のお城 >
このお城は 1295 年、元寇による西国防衛のために吉見頼行が 30 年の年月をかけて築き、津和野藩藩主の坂崎成正が石垣づくりに改修したお城です。天守は江戸時代初期に落雷のため、その他建築物は明治時代に解体されたため現在は石垣のみが残るお城ですが、霧が発生しやすく、天候によっては雲海とともに見ることができます。城の魅力は絶景であること! 山間にある津和野の自然と町並みを穏やかに見られる景色です。津和野駅からレンタサイクルで 10 分程度、山麓からはリフトに乗って山頂まで登れます。周辺には太鼓谷稲成神社や郷土館、西周や森鷗外などの旧居があります。ぜひ遊びに来てください!

【ナオキのオススメ!】
2019 年からスマホアプリによる VR で当時の姿を再現した津和野城を観ることができます! 古を感じ、自然を体感し、当時を知るという楽しみ方がオススメです!